2019年4月25日

ぐんま経済新聞にて「消火器くん」が紹介されました

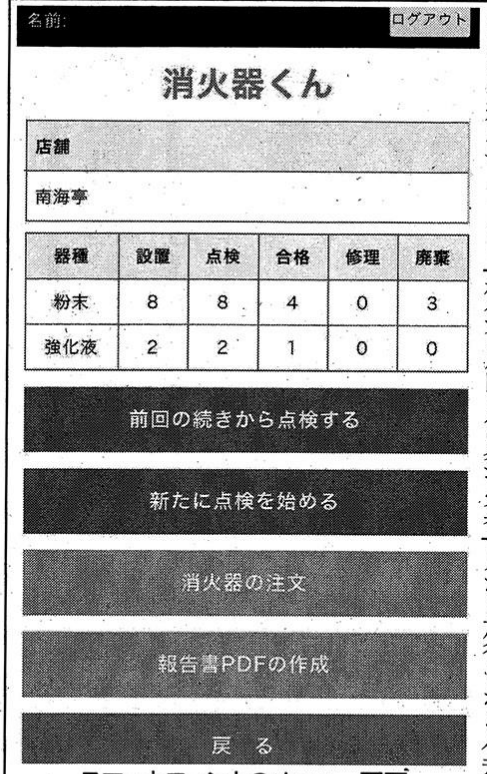
消火器自主点検ツール開発

ろけっと開発、MEDIA BRAIN、ミナミ防災通信工業が業務提携

ろけっと開発（前橋市問屋町、宇田川利明社長）、MEDIA BRAIN（前橋市問屋町、山口隆夫社長）、ミナミ防災通信工業（北群馬郡吉岡町大久保、小金澤徹記社長）はこのほど、業務提携を締結した。小規模飲食店向け簡易消火器自主点検ツール「消火器くん」を開発し、ウェブサービスを開始した。

提携の背景には今年10月から施行される小規模飲食店に対する新たな消火器具設置義務化＝注目ワード＝、それに伴う自主点検や報告の義務化が小規模飲食店にとって大きな負担となることがある。

同サービスは小規模飲食店の負担を軽減しながら初期消火の備えが行えるシステム。画面の指示に従うだけで、面倒な点検が済ませられるようになっている。希望があれば消防署への報告書提出代行もできる消火器に特化したサービス。



スマートフォン上のメニュー画面

ろけっと開発のシステム開発力、飲食店を顧客に多く持つMEDIA BRAINの店舗情報、ミナミ防災通信工業の設計施工・点検業務のノウハウという、3社の得意分野を持ち寄り完成した。

ろけっと開発が「消火器くん」を運用するための技術的サポートと今後の追加機能を計画。クラウドサービスとしたため全国展開が可能となった。MEDIA BRAINは自社のフリーペーパーを活用して情報提供を展開。

ミナミ防災通信工業は、「消火器くん」を介して自社のノウハウを分かりやすく提供し、消火器の提供やコンサルティング、義務化される報告書の提出代行などを行う。サービス料金は月額2000円。

Copyright（C）2019 adlive-rocket All Rights Reserved.